

平成 29 年 10 月 10 日

各 位

**HPVワクチンの安全性に関する最新情報  
WHO ワクチン安全性諮問委員会（GACVS）における安全性の再評価**

公益社団法人日本産婦人科医会  
会 長 木下勝之  
がん部会担当常務理事 鈴木光明

[はじめに]

我が国で積極的な接種勧奨が一時中止になったままであるHPVワクチンは、その安全性に関して、国際的に、科学的医学的に安全であることが証明されている。今日では、政治的問題になって久しい我が国の現状に対して、本年6月7 - 8日に開催されたWHOワクチン安全性諮問委員会（GACVS）において、改めてHPVワクチンの安全性が評価された。

そこで、最新の会議録\*よりその要旨をまとめたので、HPVワクチンの医学的事実による安全性を再度確認していただきたい。

[我が国のHPVワクチン勧奨中止から今日まで]

HPVワクチンは本邦では2013年4月から定期接種として導入され、12歳から16歳（小学校6年～高校1年相当）の女子が公費助成を受けられるようになった。

その後、因果関係は不明だが、本ワクチン接種後に持続的な疼痛と運動障害などの有害事象報告がメディアから繰り返し報道されたため、定期接種化されて僅か2か月後に厚生労働省は、本ワクチンの積極的な接種勧奨の一時中止を決定した。

厚生労働省による副反応検討部会を中心に議論が重ねられ、「ワクチン接種後の多様な症状は接種後局所疼痛が惹起した機能的身体症状とするのが適切」との結論に至っている。

しかし、現在（2017年10月現在）もなお、積極的な接種勧奨中止の状態が続いている。そのため公費助成対象である女性の70%以上が接種していた本ワクチンの接種率は急落し、現在は1%にも満たない低接種率となっている。

[WHOの動き]

一方、世界保健機関（WHO）は、現在までにHPVワクチンの安全性について注意深い検証とモニタリングを続け、ワクチン接種とそれに伴う多様な症状もしくは慢性疼痛などの疾患との間には生物学的・疫学的なエビデンスが認められず、日本でのHPVワクチンの勧奨中止を憂慮する旨の声明を重ねて発表している。

本年6月7 - 8日に開催されたWHOワクチン安全性諮問委員会（GACVS）において、改めてHPVワクチンの安全性が評価された。

<GACVS 会議録 要旨\*\*>

- HPV ワクチンは 2006 年に認可されて以来、現在までに 2 億 7 千万本以上が供給。
- アナフィラキシーのリスクは 100 万回接種あたり約 1.7 人。
- ギラン・バレー症候群 (GBS) の発症リスクは 100 万回接種あたり 1 人以下。  
(最新の英国 1040 万回接種の大規模研究、米国 270 万接種データより)
- 複合性局所疼痛症候群 (CRPS)、体位性頻脈症候群 (POTS)、早発卵巣不全・原発性卵巣機能不全、静脈血栓塞栓症などとの因果関係は否定。  
(米国、デンマークの大規模調査より)
- 妊娠・分娩への影響、また胎児奇形への影響もみられず。  
(デンマーク：540,805 人、米国：92,000 人以上の妊婦対象調査より)
- CRPS、POTS あるいは疼痛、運動障害を含む多様な症状との因果関係を示す科学的根拠はないと結論。  
(日本における全国疫学調査：多様な症状は、女子だけではなく男子にもみられた。ワクチン接種者だけではなく非接種者にもみられた。)
- ワクチン接種者、非接種者間での様々な転帰を比較した数百万人規模の安全性に関する研究成績の蓄積。
- HPV ワクチンが積極的に勧奨されていない日本における子宮頸がんによる死亡率増加の見込み  
(1995 年-2005 年にかけて 3.4%増加、2005 年-2015 年にかけて 5.9%増加)
- 問題となる新たな有害事象は認められず、今回の会議で示された新しいデータからも、HPV ワクチンの安全性を再確認。

[おわりに]

HPV ワクチンの安全性に関して膨大なデータがあるにもかかわらず、まことしやかな症例報告や根拠のない主張に社会の注目が集まっていることから、GACVS は「今なお続いている根拠のない主張の影響によってワクチン接種率が低迷するなど、真の害悪をもたらすことを懸念している。」と繰り返し日本の現状に憂慮を示している。

\* : World Health Organization: Meeting of the Global Advisory Committee on Vaccine Safety, 7-8 June 2017 *Wkly Epidemiol Rec* 2017; 92: 393-402.

[http://www.who.int/vaccine\\_safety/committee/reports/June\\_2017/en/](http://www.who.int/vaccine_safety/committee/reports/June_2017/en/)

\*\* : 邦訳による要旨であり、内容に関しては英語原文が優先される。